

バドミントン ルーブリック

大町中学校保健体育科

単元の核心：相手を崩すストローク※ ※打ち方・フライングの総称

<知識・技能>

評価	A	B	C
個人	・ B基準を満たした上で、緩急がつけられる ・ スマッシュ、ドロップ、ヘアピンショットのポイントを理解し、技能が身に付いている	・ 半身でストロークが打てる。 ・ ハイクリア、サービスのポイントを理解し、技能が身に付いている	・ B基準を満たしていない ・ 半身にならず手だけで打つ ・ ストロークに変化がなく、打ち返すだけのショット
試合	・ B基準を満たし、ストロークを組み合わせ、相手を崩すラリーができる	・ 相手の崩し方について理解し、自分のプレースタイルで相手を前後に動かすラリーができる	・ B基準を満たしていない ・ ラリーが続かない

<思考力・判断力・表現力>

評価	A	B	C
学習カード	・ B基準を満たしている ・ 発見した課題とその解決方法が表現されている	・ 単元の核心に向かった記述内容である	・ B基準を満たしていない
活動中	・ B基準を満たしている ・ チームの中で、賢い対話法をリードしようとしている（提案がある）	・ 練習やゲームから、自分の課題をとらえ、練習メニューを選択している ・ 新しい課題を設定している ・ 賢い対話法を実践しようとしている	・ B基準を満たしていない

<主体的に学習に取り組む態度>

評価	A	B	C
個人	・ B基準を満たしている ・ 課題の解決方法を追究しようとしている	・ 自分からすすんで粘り強く取り組もうとしている ・ 具体的なめあてを設定し、課題解決に向かって取り組もうとしている	・ B基準を満たしていない
チーム	・ B基準を満たしている ・ 自分から、チームの友全員とつながり、課題の解決方法を吟味・検討しようとしている	・ 動きのポイントや戦術について賢い対話法を繰り返し粘り強く取り組もうとしている	・ B基準を満たしていない